

平成28年度 事業報告書

平成28年4月1日から 平成29年 3月31日まで

特定非営利活動法人Life Bridge Japan

1 事業の成果

移植医療に係る人たちと市民とのふれあう機会の創出事業、移植医療に係わる人たちを支えるサポーターの活動コーディネート事業を継続し、都並び地域組織の協力を得ていのちへの思いやりを広げるプロジェクトとして「いのちの架け橋チャリティーフォーラム2017」「第4回想いをつなぐアート展」を都内で開催した。地方からの参加者が増え、臓器提供に対する関心を高める活動は、東京から地方へと広がる兆しがみられた。また、サポーターの育成事業における傾聴ボランティアの育成講座は、活動の拠点である杉並区が「すぎなみ大学」でのボランティア養成講座事業に取り組んだことを受け、育成講座は見送り、修了生の活動場所を提供することで地域に貢献した。研究開発支援事業においては、臓器の保存再生分野における若い世代の研究参加を呼びかけ、関心を高めることができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
移植医療に係わる人たちと市民とのふれあう機会の創出事業	いのちの架け橋チャリティーフォーラム2017	1月28日	新宿区早稲田スコットホール	10名	一般市民 102名	200
	第4回想いをつなぐアート展	3月24日～27日（4日間）	武蔵野市吉祥寺ギャラリー永谷2	13名	移植医療に係わる人たちと一般市民 186名	127
移植医療に係わる人たちを支えるサポーターの育成及び活動のコーディネート事業	傾聴ボランティア活動支援	毎週火曜日 第2木曜日 第4金曜日 終末期患者の依頼は随時	都内医療機関、杉並区のグループホーム及び老人ホーム	11名	会員及び一般市民を対象とした不特定多数	0
臓器の保存・機能再生研究開発支援事業	研究成果の報告支援 (学会発表)	7月7日-8日	第34回日本肝移植研究会 (旭川市)	10名	1名 優秀演題賞	30